

市内経営動向調査

平成24年10月～12月期（第3四半期）

- ① 調査の時期 平成24年12月 ② 調査の期間 平成24年10月～12月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 166社（回答率59%）
⑤ 調査内容 前年同期（H23.10～12月）に比べ今期（H24.10～12月）の経営状況について調査

※D I=ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、佐世保市内の景況感や前年同期比の売上げ動向・採算動向では改善傾向がみられるものの、業界の景況感ではD I値が悪化した。
業種別でみると、前年同期比の売上げ・採算動向では製造業を除いた業種で改善傾向がみられた。製造業界の景況感では、前年第2四半期より悪化が続いていたが、6期ぶりに改善の傾向がみられた。

○佐世保市内の景況感

D I値は、建設業と製造業、卸・小売業では改善したものの、サービス業では悪化した。
『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が増加したのは、サービス業のみであり、建設業と製造業、卸・小売業では改善した。
前期『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が80%を超えていた製造業の回答割合をみみると、76.5%と依然と高い数値のため、経営環境の動向を継続して見守る必要がある。

○市内業界の景況感

D I値は、建設業と製造業を除く、卸・小売業とサービス業では悪化した。
製造業は改善したものの回答割合をみみると、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が前期と同じく70%を超え、他の業種と比較し割合が高いため、厳しい状況が窺える。
一方で建設業は、『大変悪い』または『悪い』と回答した割合が7.5%減少し、D I値の改善がみられた。

○前年同期比の売上げ動向









































D I値は、建設業と卸・小売業、サービス業に改善傾向がみられ、製造業は悪化した。
3期連続で悪化傾向が続いていたサービス業だが、『増加』『変わらない』と回答した割合が増加したため、D I値の改善がみられた。
また前期にD I値が極端に悪化した卸・小売業であるが、前年同期と同水準までD I値は改善した。

○前年同期比の採算動向

D I値は、建設業と卸・小売業、サービス業に改善傾向がみられ、製造業は悪化した。
しかし、改善傾向が見られた3業種は若干の改善である。前回と同様に売上減少や価格競争による受注単価の下落、原材料の高騰といった声も多く寄せられているため、厳しい経営環境が続いていると推測される。

| ①佐世保の景況感について | | | | ②市内業界の景況感 | | | | ③昨年同期比の売上の動向は？ | | | | ④昨年同期比の採算動向は？ | | | |
|-------------------------|----|--------|------|-------------------------|----|--------|------|-------------------------|----|--------|------|-------------------------|----|--------|------|
| 全業種 DI値 ▲ 65.1 | | | | 全業種 DI値 ▲ 58.8 | | | | 全業種 DI値 ▲ 29.9 | | | | 全業種 ▲ 34.5 | | | |
| 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.増加 | 5 | 3.05% | 3.1 | 1.好転 | 2 | 1.23% | 1.2 |
| 2.良い | 2 | 1.23% | 1.2 | 2.良い | 5 | 3.07% | 3.1 | 2.やや増加 | 24 | 14.63% | 14.6 | 2.やや好転 | 18 | 11.04% | 11.0 |
| 3.普通 | 53 | 32.52% | 32.5 | 3.普通 | 57 | 34.97% | 35.0 | 3.変わらない | 57 | 34.76% | 34.7 | 3.変わらない | 67 | 41.10% | 41.1 |
| 4.悪い | 99 | 60.74% | 60.8 | 4.悪い | 87 | 53.37% | 53.3 | 4.やや減少 | 48 | 29.27% | 29.3 | 4.やや悪化 | 55 | 33.74% | 33.8 |
| 5.大変悪い | 9 | 5.52% | 5.5 | 5.大変悪い | 14 | 8.59% | 8.6 | 5.減少 | 30 | 18.29% | 18.3 | 5.悪化 | 21 | 12.88% | 12.9 |
| 建設業 DI値 ▲ 57.5 | | | | 建設業 DI値 ▲ 51.0 | | | | 建設業 DI値 ▲ 22.8 | | | | 建設業 DI値 ▲ 29.2 | | | |
| 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.増加 | 2 | 4.17% | 4.2 | 1.好転 | 1 | 2.08% | 2.1 |
| 2.良い | 1 | 2.13% | 2.1 | 2.良い | 2 | 4.26% | 4.3 | 2.やや増加 | 8 | 16.67% | 16.7 | 2.やや好転 | 5 | 10.42% | 10.4 |
| 3.普通 | 18 | 38.30% | 38.3 | 3.普通 | 19 | 40.43% | 40.4 | 3.変わらない | 17 | 35.42% | 35.4 | 3.変わらない | 22 | 45.83% | 45.8 |
| 4.悪い | 24 | 51.06% | 51.1 | 4.悪い | 21 | 44.68% | 44.7 | 4.やや減少 | 11 | 22.92% | 22.9 | 4.やや悪化 | 14 | 29.17% | 29.2 |
| 5.大変悪い | 4 | 8.51% | 8.5 | 5.大変悪い | 5 | 10.64% | 10.6 | 5.減少 | 10 | 20.83% | 20.8 | 5.悪化 | 6 | 12.50% | 12.5 |
| 製造業 DI値 ▲ 73.6 | | | | 製造業 DI値 ▲ 67.6 | | | | 製造業 DI値 ▲ 32.3 | | | | 製造業 DI値 ▲ 39.4 | | | |
| 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.増加 | 1 | 2.94% | 2.9 | 1.好転 | 0 | 0.00% | 0.0 |
| 2.良い | 1 | 2.94% | 2.9 | 2.良い | 2 | 5.88% | 5.9 | 2.やや増加 | 6 | 17.65% | 17.7 | 2.やや好転 | 4 | 12.12% | 12.1 |
| 3.普通 | 7 | 20.59% | 20.6 | 3.普通 | 7 | 20.59% | 20.6 | 3.変わらない | 9 | 26.47% | 26.5 | 3.変わらない | 12 | 36.36% | 36.4 |
| 4.悪い | 24 | 70.59% | 70.6 | 4.悪い | 21 | 61.76% | 61.7 | 4.やや減少 | 10 | 29.41% | 29.4 | 4.やや悪化 | 11 | 33.33% | 33.3 |
| 5.大変悪い | 2 | 5.88% | 5.9 | 5.大変悪い | 4 | 11.76% | 11.8 | 5.減少 | 8 | 23.53% | 23.5 | 5.悪化 | 6 | 18.18% | 18.2 |
| 卸・小売業 DI値 ▲ 69.0 | | | | 卸・小売業 DI値 ▲ 66.7 | | | | 卸・小売業 DI値 ▲ 40.5 | | | | 卸・小売業 DI値 ▲ 40.5 | | | |
| 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.増加 | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.好転 | 0 | 0.00% | 0.0 |
| 2.良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 2.良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 2.やや増加 | 5 | 11.90% | 11.9 | 2.やや好転 | 4 | 9.52% | 9.5 |
| 3.普通 | 13 | 30.95% | 31.0 | 3.普通 | 14 | 33.33% | 33.3 | 3.変わらない | 15 | 35.71% | 35.7 | 3.変わらない | 17 | 40.48% | 40.5 |
| 4.悪い | 26 | 61.90% | 61.9 | 4.悪い | 24 | 57.14% | 57.2 | 4.やや減少 | 15 | 35.71% | 35.7 | 4.やや悪化 | 16 | 38.10% | 38.1 |
| 5.大変悪い | 3 | 7.14% | 7.1 | 5.大変悪い | 4 | 9.52% | 9.5 | 5.減少 | 7 | 16.67% | 16.7 | 5.悪化 | 5 | 11.90% | 11.9 |
| サービス業 DI値 ▲ 62.5 | | | | サービス業 DI値 ▲ 52.5 | | | | サービス業 DI値 ▲ 25.0 | | | | サービス業 DI値 ▲ 30.0 | | | |
| 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.大変良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 1.増加 | 2 | 5.00% | 5.0 | 1.好転 | 1 | 2.50% | 2.5 |
| 2.良い | 0 | 0.00% | 0.0 | 2.良い | 1 | 2.50% | 2.5 | 2.やや増加 | 5 | 12.50% | 12.5 | 2.やや好転 | 5 | 12.50% | 12.5 |
| 3.普通 | 15 | 37.50% | 37.5 | 3.普通 | 17 | 42.50% | 42.5 | 3.変わらない | 16 | 40.00% | 40.0 | 3.変わらない | 16 | 40.00% | 40.0 |
| 4.悪い | 25 | 62.50% | 62.5 | 4.悪い | 21 | 52.50% | 52.5 | 4.やや減少 | 12 | 30.00% | 30.0 | 4.やや悪化 | 14 | 35.00% | 35.0 |
| 5.大変悪い | 0 | 0.00% | 0.0 | 5.大変悪い | 1 | 2.50% | 2.5 | 5.減少 | 5 | 12.50% | 12.5 | 5.悪化 | 4 | 10.00% | 10.0 |

市内経営動向調査 平成24年度第3四半期（平成24年10月～12月）DI景況感 ※DI値は平成24年第2四半期（平成24年7月～9月）と比較

| | 佐世保の景況感 | 業界の景況感 | 前年同期比売上げ動向 | 前年同期比採算動向 |
|-------|---|---|---|---|
| 全業種 | DI ▲67.5⇒▲65.1 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲58.6⇒▲58.8 ↗  ⇒  ↓ | DI ▲38.5⇒▲29.9 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲36.3⇒▲34.5 ↗  ⇒  ↑ |
| 建設業 | DI ▲62.7⇒▲57.5 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲58.9⇒▲51.0 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲31.3⇒▲22.8 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲31.3⇒▲29.2 ↗  ⇒  ↑ |
| 製造業 | DI ▲84.6⇒▲73.6 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲71.1⇒▲67.6 ▼  ⇒  ↑ | DI ▲28.2⇒▲32.3 ↗  ⇒  ↓ | DI ▲36.0⇒▲39.4 ↗  ⇒  ↓ |
| 卸・小売業 | DI ▲70.6⇒▲69.0 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲62.8⇒▲66.7 ↗  ⇒  ↓ | DI ▲53.0⇒▲40.5 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲45.0⇒▲40.5 ▼  ⇒  ↑ |
| サービス業 | DI ▲53.7⇒▲62.5 ↗  ⇒  ↓ | DI ▲41.5⇒▲52.5 ↗  ⇒  ↓ | DI ▲38.9⇒▲25.0 ↗  ⇒  ↑ | DI ▲31.7⇒▲30.0 ↗  ⇒  ↑ |



DI100～81



DI80～41



DI40～11



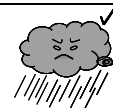
DI10～▲10



DI▲11～▲40

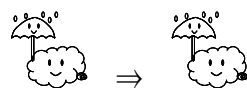


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲27.4⇒▲36.2 ▼ (平成20年度第1四半期～平成24年度第3四半期の傾向)



↓ (平成24年度第2四半期と平成24年度第3四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0)、「良い」1.2% (0.6)、「普通」32.5% (31.3)、「悪い」60.8% (60.4)、「大変悪い」5.5% (7.7) となり、DIは▲65.1 (▲67.5) と2.4ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と製造業、卸・小売業はプラスに作用したが、サービス業はマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0)、「良い」3.1% (2.2)、「普通」35.0% (37.0)、「悪い」53.3% (52.5)、「大変悪い」8.6% (8.3) となり、DIは▲58.8 (▲58.6) と0.2ポイント悪化した。業種別DIでは、建設業と製造業はプラスに作用したが、卸・小売業とサービス業はマイナスに作用した。

③ 前年同期（平成23年10月～12月）比の売上動向について

「増加」3.1% (1.1)、「やや増加」14.6% (13.7)、「変わらない」34.7% (31.9)、「やや減少」29.3% (35.2)、「減少」18.3% (18.1) となり、DIは▲29.9 (▲38.5) と8.6ポイント改善した。業種別DIでは、建設業と卸・小売業、サービス業はプラスに作用したが、製造業はマイナスに作用した。

④ 前年同期（平成23年10月～12月）比の採算動向について

「好転」1.2% (2.2)、「やや好転」11.0% (10.4)、「変わらない」41.1% (38.5)、「やや悪化」33.8% (34.0)、「悪化」12.9% (14.9) となり、DIは▲34.5 (▲36.3) と1.8ポイント改善した。種別DIでは、建設業と卸・小売業、サービス業はプラスに作用したが、製造業はマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※ () 内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中48社、回答率61.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.1% (2.0)、「普通」38.3% (33.3)、「悪い」51.1% (51.0)、「大変悪い」8.5% (13.7) となり、DIは▲57.5 (▲62.7) と5.2ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」4.3% (3.9)、「普通」40.4% (33.3)、「悪い」44.7% (47.1)、「大変悪い」10.6% (15.7) となり、DIは▲51.0 (▲58.9) と7.9ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」4.2% (2.0)、「やや増加」16.7% (15.7)、「変わらない」35.4% (33.3)、「やや減少」22.9% (29.4)、「減少」20.8% (19.6) となり、DIは▲22.8 (▲31.3) と8.5ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.1% (2.0)、「やや好転」10.4% (11.8)、「変わらない」45.8% (41.1)、「やや悪化」29.2% (29.4)、「悪化」12.5% (15.7) となり、DIは▲29.2 (▲31.3) と2.1ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共・民間工事の受注によるものとの回答があった。

悪化要因では、受注工事または公共工事が減少したとの声が多く寄せられたほか、建設市場の縮小、震災後の原発停止の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、受注工事の増加、経費削減による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注工事の減少で売り上げそのものが下がり採算が悪化した。又価格競争や工事減価の増加による利益率の減少、遠方での受注（営業）に伴う経費の増加の影響などの回答があった。

○経営上の問題

従業員の高齢化対策、技術者の不足、若手技術者の育成、資金繰りなどの声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中36社、回答率56.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0%、(0)「良い」2.9% (0)、「普通」20.6% (15.4)、「悪い」70.6% (74.3)、「大変悪い」5.9% (10.3) となり、D Iは▲73.6 (▲84.6) と11ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」5.9% (2.6)、「普通」20.6% (23.7)、「悪い」61.7% (65.8)、「大変悪い」11.8% (7.9) となり、D Iは▲67.6 (▲71.1) と3.5ポイント改善した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」2.9% (0)、「やや増加」17.7% (20.5)、「変わらない」26.5% (30.8)、「やや減少」29.4% (35.9)、「減少」23.5% (12.8) となり、D Iは▲32.3 (▲28.2) と4.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (2.6)、「やや好転」12.1% (10.2)、「変わらない」36.4% (38.4)、「やや悪化」33.3% (30.8)、「悪化」18.2% (18.0) となり、D Iは▲39.4 (▲36.0) と3.4ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、販路拡大や修繕工事の増加、新製品の販売、栄・常盤地区の再開発によるものとの回答があった。

悪化要因では、受注の減少や公共工事の減少、生産効率の悪化による生産量の減少との回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、販路拡大や利益率の改善による効果などの回答があった。

悪化要因では、受注単価の減少、原材料費の増加、利益率の悪化、生産効率の悪化の影響などの回答があった。

○経営上の問題

人材確保や工場の老朽化に伴う設備投資、ホームページ等を活用しての宣伝力不足との声があった。

(卸・小売業) 回答73社中42社、回答率57.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」0% (0)、「普通」31.0% (29.4)、「悪い」61.9% (66.7)、「大変悪い」7.1% (3.9) となり、DIは▲69.0 (▲70.6) と1.6ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」0% (0)、「普通」33.3% (37.2)、「悪い」57.2% (60.8)、「大変悪い」9.5% (2.0) となり、DIは▲66.7 (▲62.8) と3.9ポイント悪化した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」0% (0)、「やや増加」11.9% (7.8)、「変わらない」35.7% (31.4)、「やや減少」35.7% (39.2)、「減少」16.7% (21.6) となり、DIは▲40.5 (▲53.0) と12.5ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0)、「やや好転」9.5% (7.9)、「変わらない」40.5% (39.2)、「やや悪化」38.1% (39.2)、「悪化」11.9% (13.7) となり、DIは▲40.5 (▲45.0) と4.5ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、販売量の増加、広告宣伝効果、ネット販売効果、外的要因（環境）の影響などの回答があった。
悪化要因では、販売不振、販売単価の減少、競合（大型店）の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、経費削減、粗利が高い案件の効果などの回答があった。
悪化要因では、販売単価の減少、原料費・材料費の値上がり、価格競争による利益率の悪化による影響などの回答があった。

○経営上の問題

人材確保、人材育成（若手及び後継者）、ネット通販の普及などの購買手段の変化、円安による輸入高騰を懸念するなどの声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中40社、回答率61.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」0% (0)、「普通」37.5% (46.3)、「悪い」62.5% (51.2)、「大変悪い」0% (2.5) となり、D Iは▲62.5 (▲53.7) と8.8ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0)、「良い」2.5% (2.4)、「普通」42.5% (53.7)、「悪い」52.5% (36.6)、「大変悪い」2.5% (7.3) となり、D Iは▲52.5 (▲41.5) と11ポイント悪化した。

○前年同期比の売り上げは、「増加」5.0% (2.5)、「やや増加」12.5% (12.2)、「変わらない」40.0% (31.7)、「やや減少」30.0% (36.6)、「減少」12.5% (17.0) となり、D Iは▲25.0 (▲38.9) と13.9ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.5% (4.9)、「やや好転」12.5% (12.2)、「変わらない」40.0% (34.1)、「やや悪化」35.0% (36.6)、「悪化」10.0% (12.2) となり、D Iは▲30.0 (▲31.7) と1.7ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、顧客の増加や外的要因（環境）の影響などの回答があった。

悪化要因では、受注減少や顧客の減少、競争激化によるものなどの回答があった。

○昨年同期の採算動向

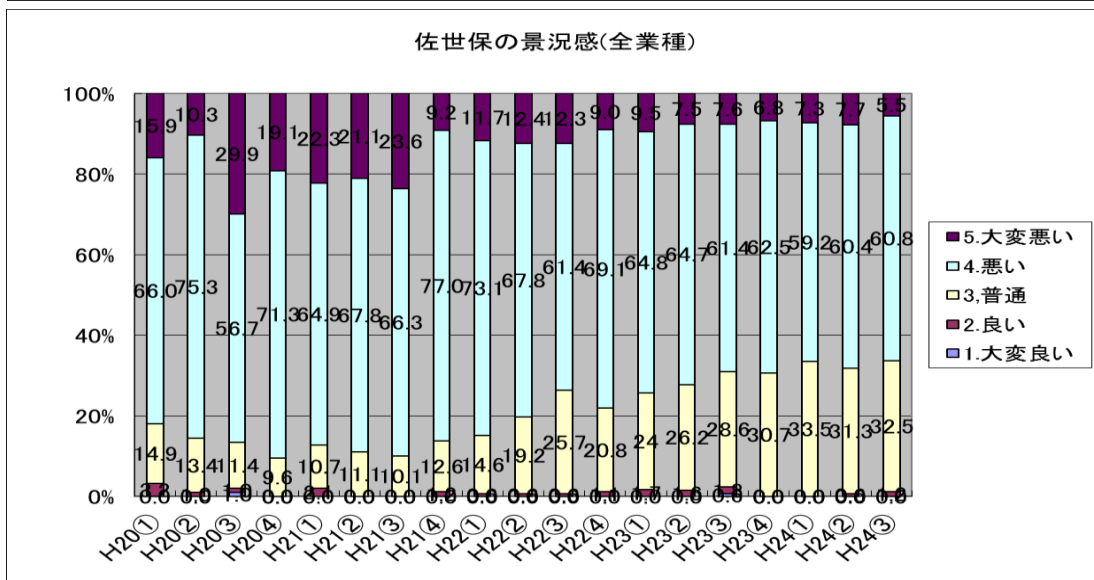
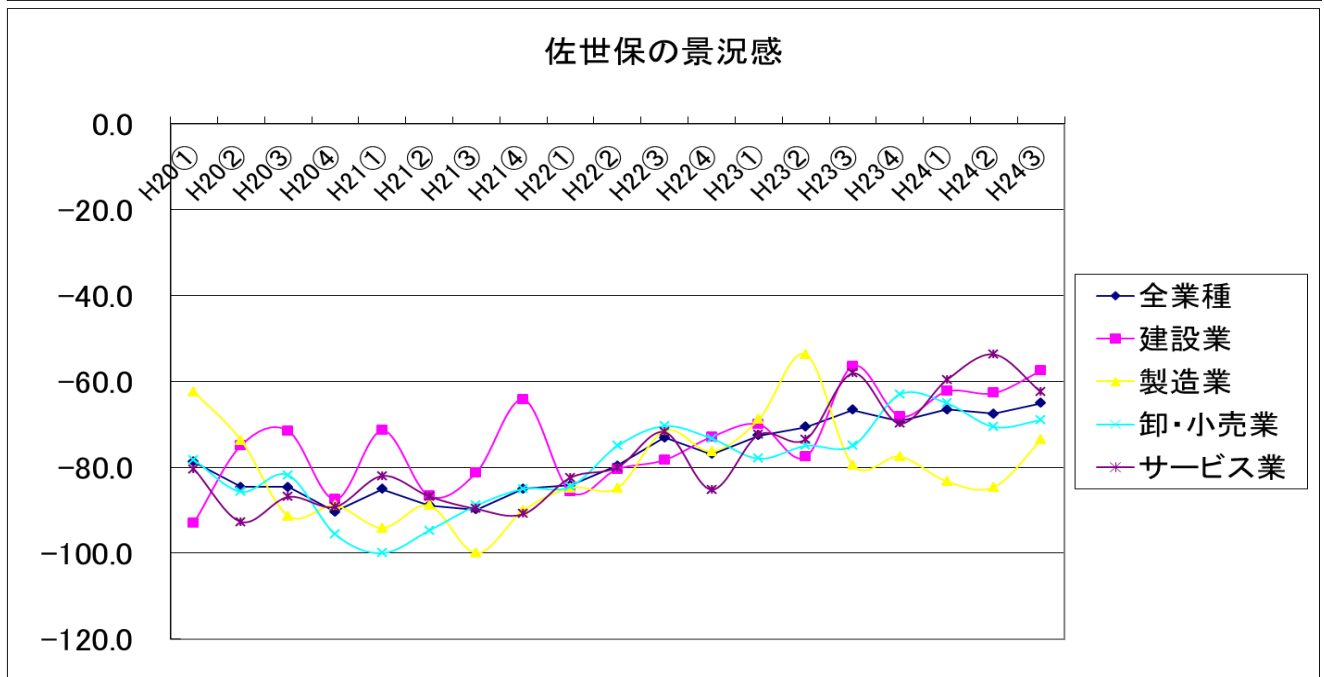
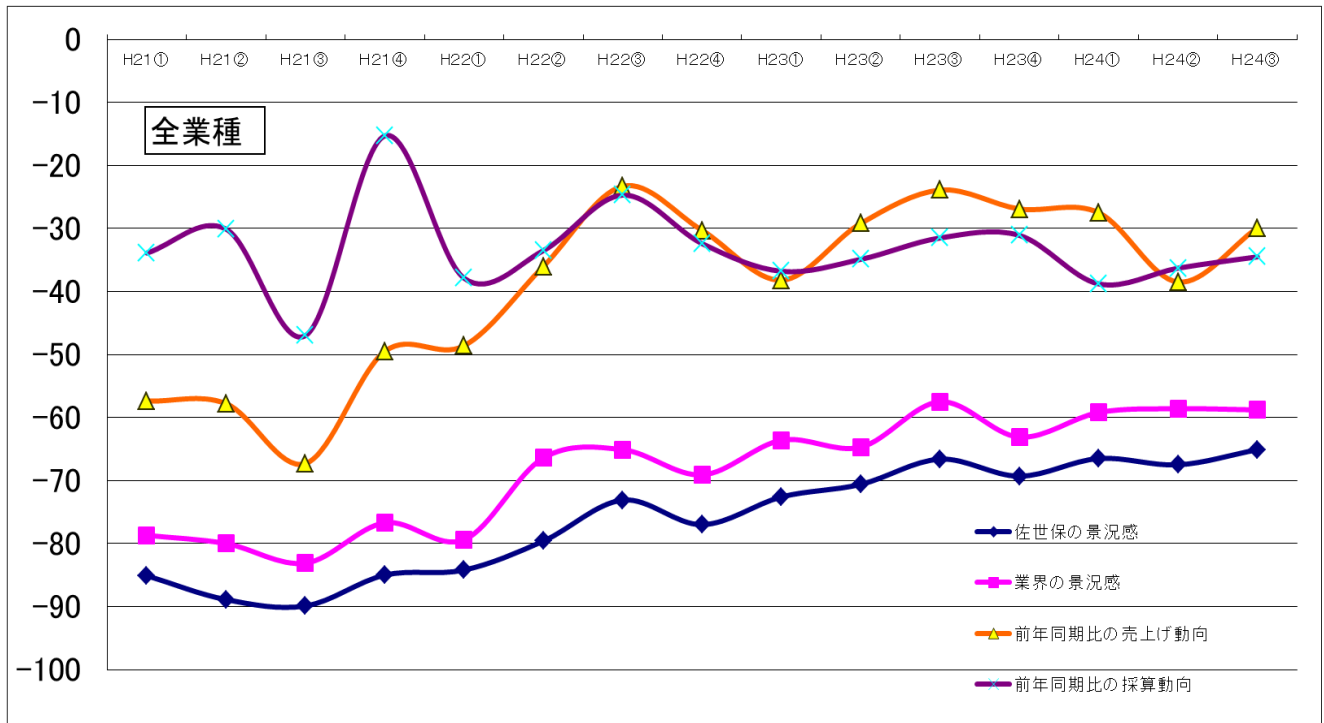
好転要因では、売上増加、経費削減による効果などの回答があった。

悪化要因では、売上減少、収益率の低下、人件費の増加、燃料費の増加による影響などの回答があった。

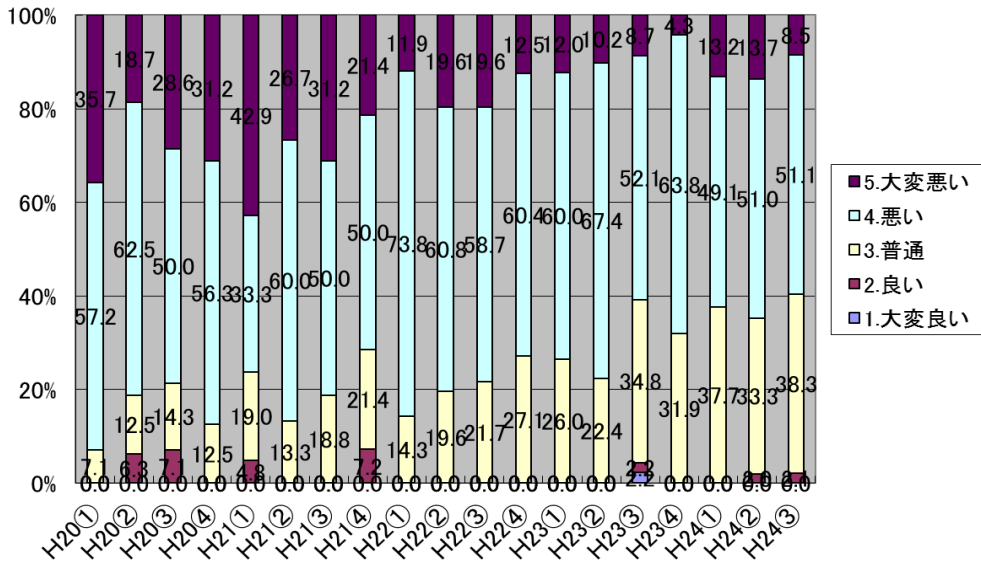
○経営上の問題

人材の確保、燃料費の高騰、利用客の減少（米海軍基地の外出時間規制の影響含む）、施設の老朽化などの声が寄せられた。

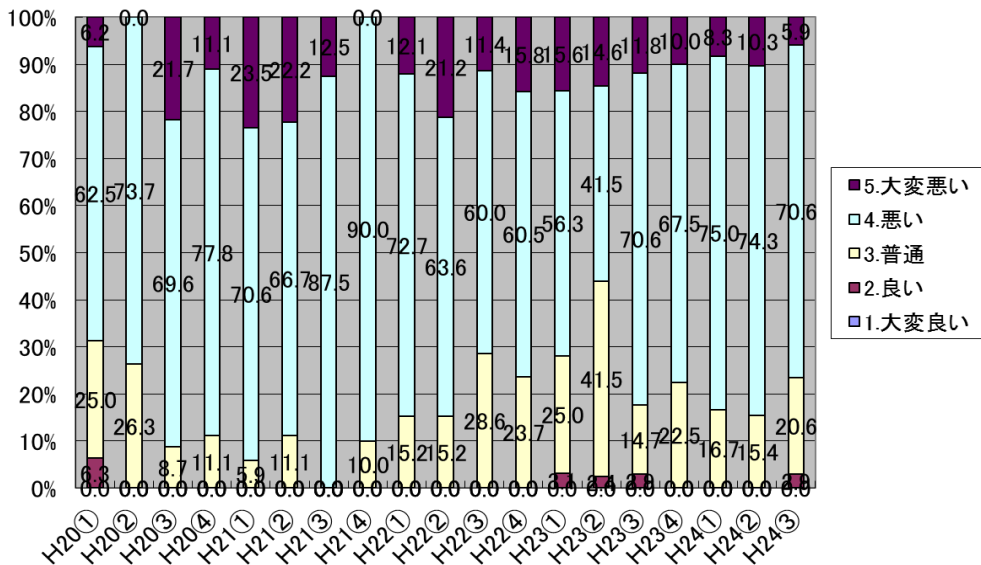
以上



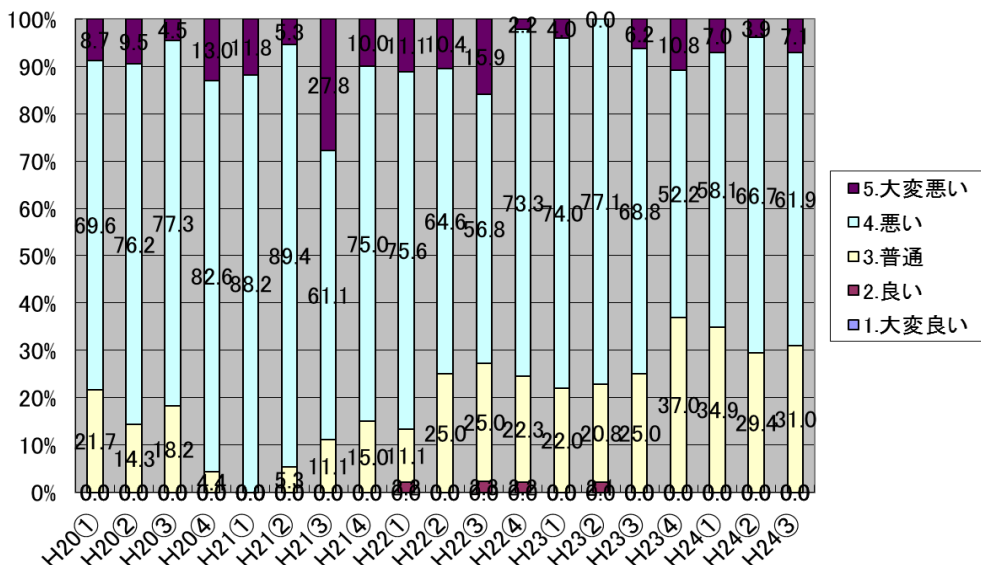
佐世保の景況感(建設業)



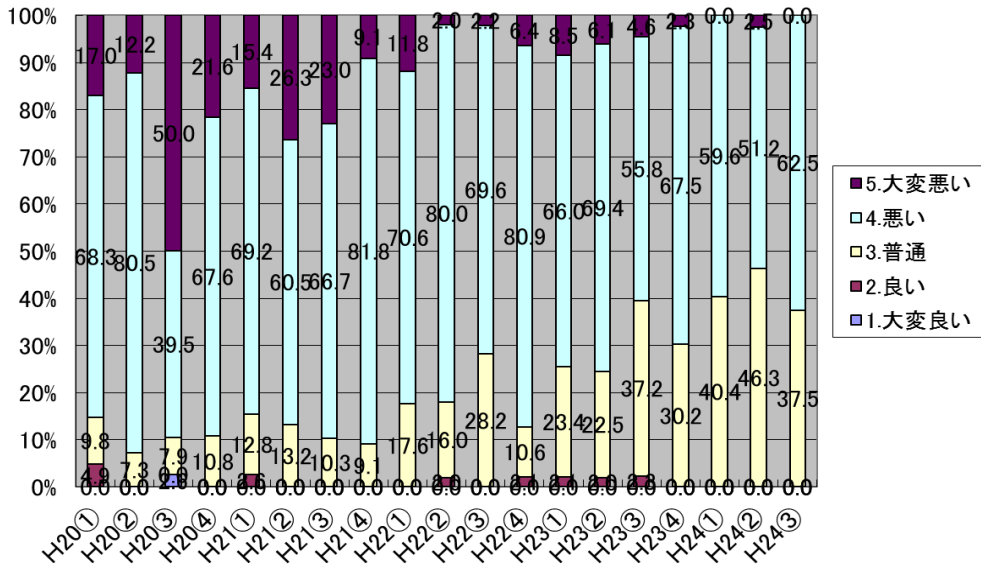
佐世保の景況感(製造業)



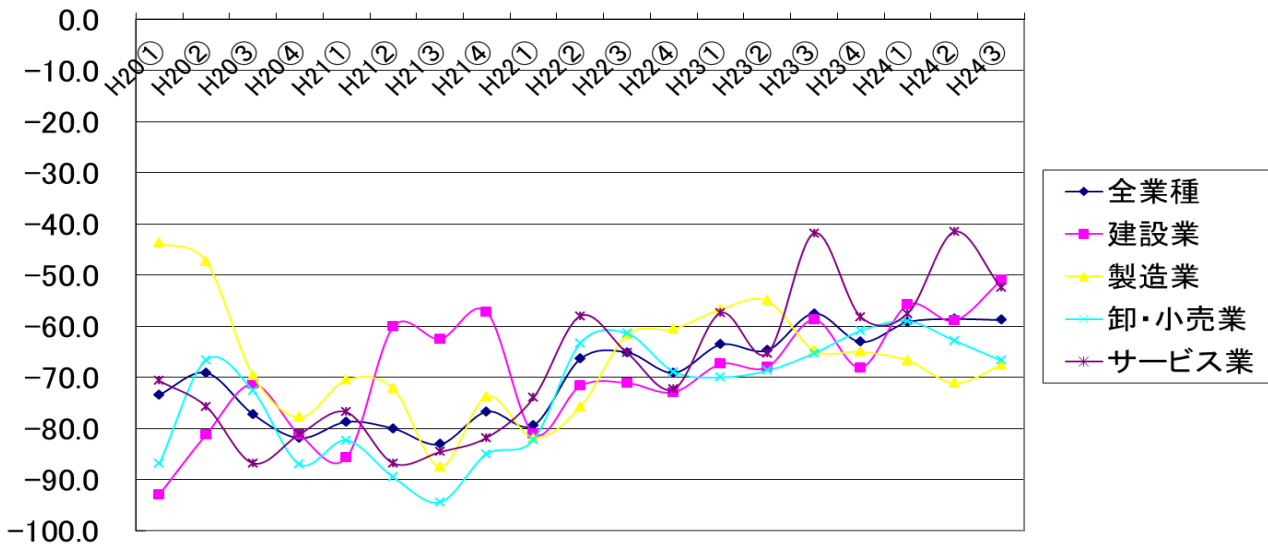
佐世保の景況感(卸・小売業)



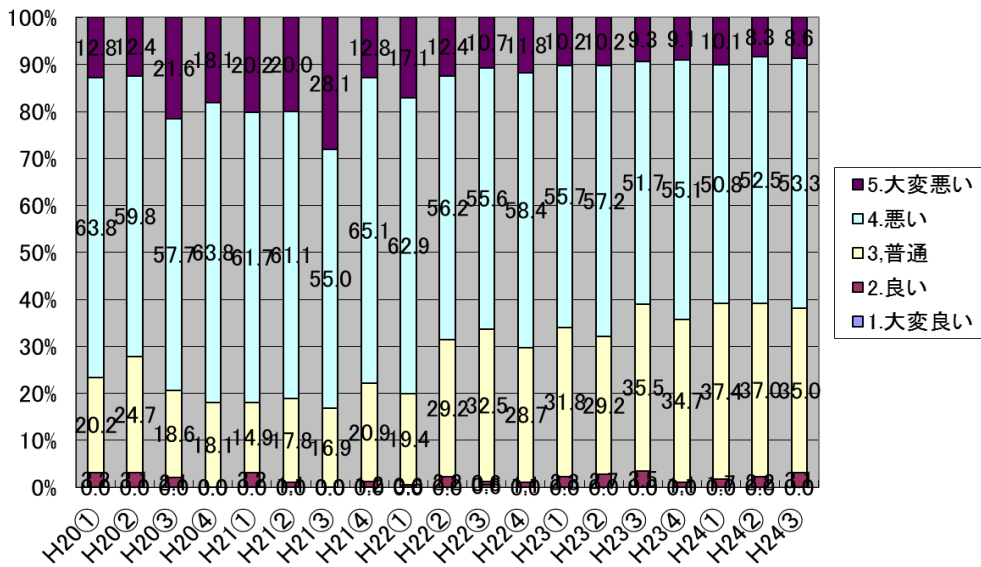
佐世保の景況感(サービス業)



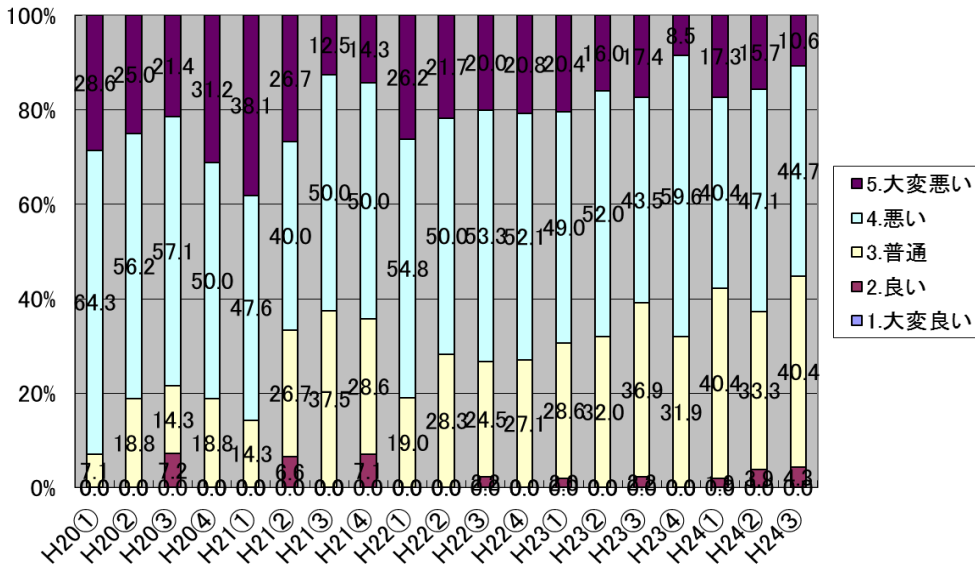
市内業界の景況感



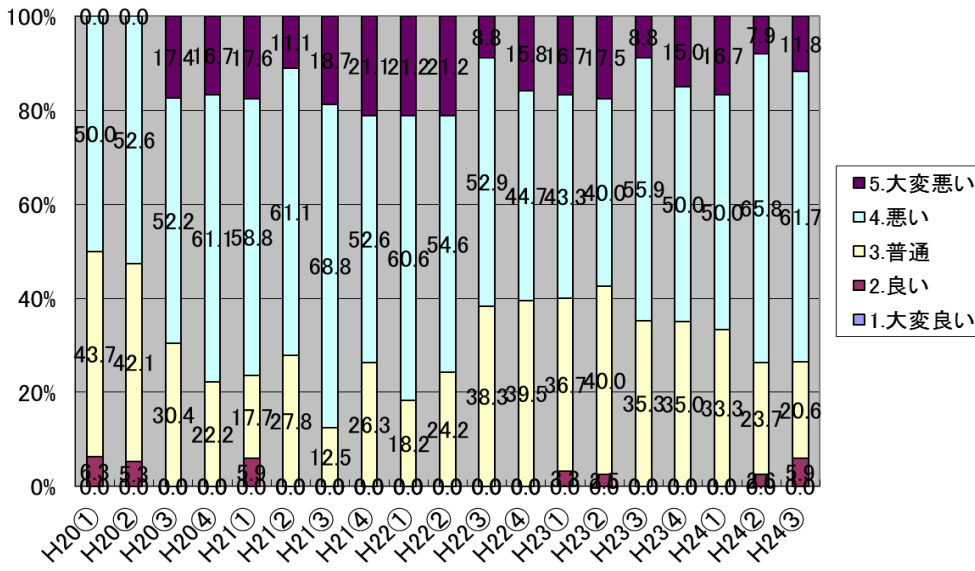
市内業界の景況感(全業種)



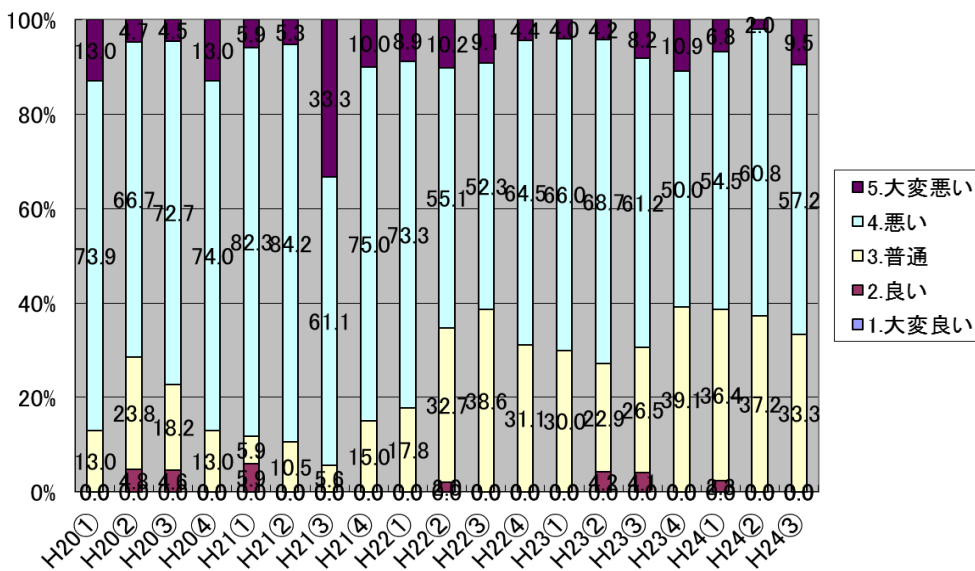
市内業界の景況感(建設業)



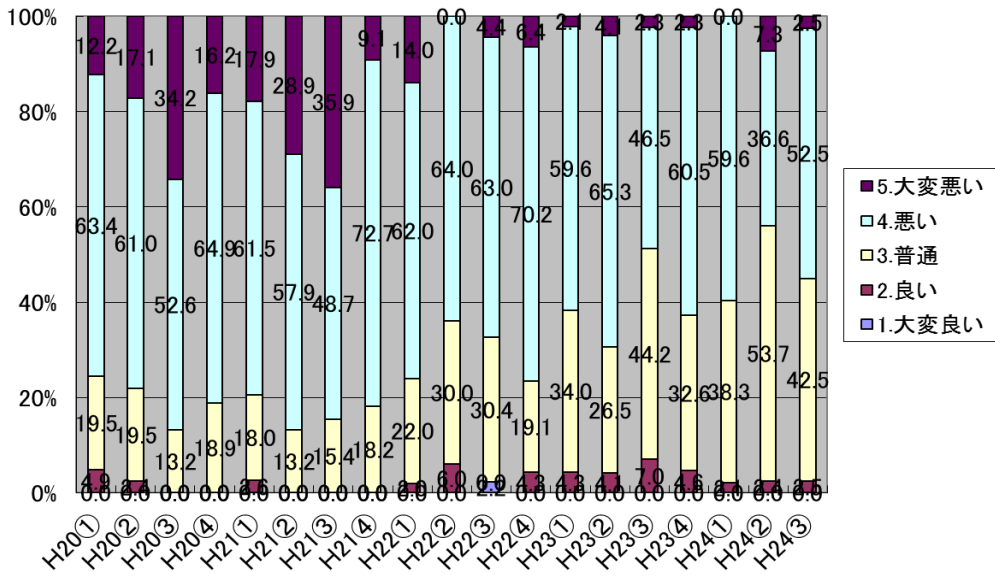
市内業界の景況感(製造業)



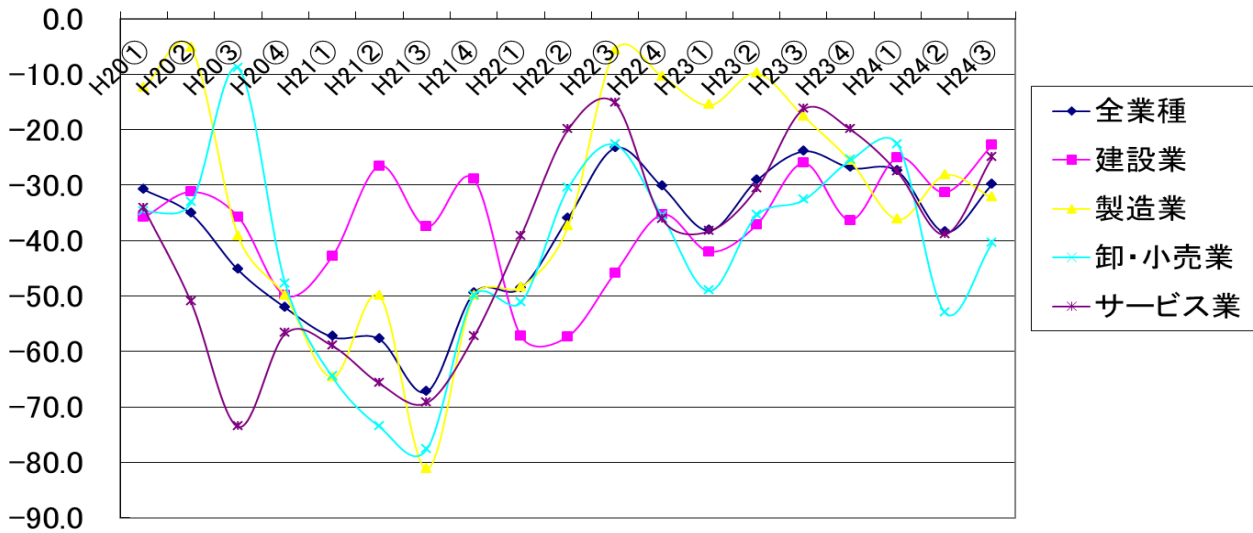
市内業界の景況感(卸・小売業)



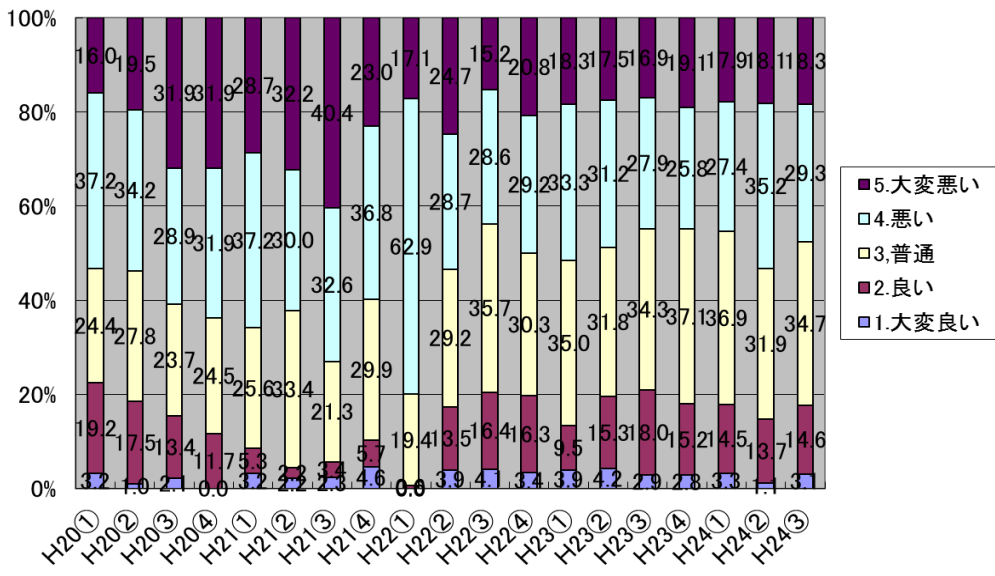
市内業界の景況感(サービス業)



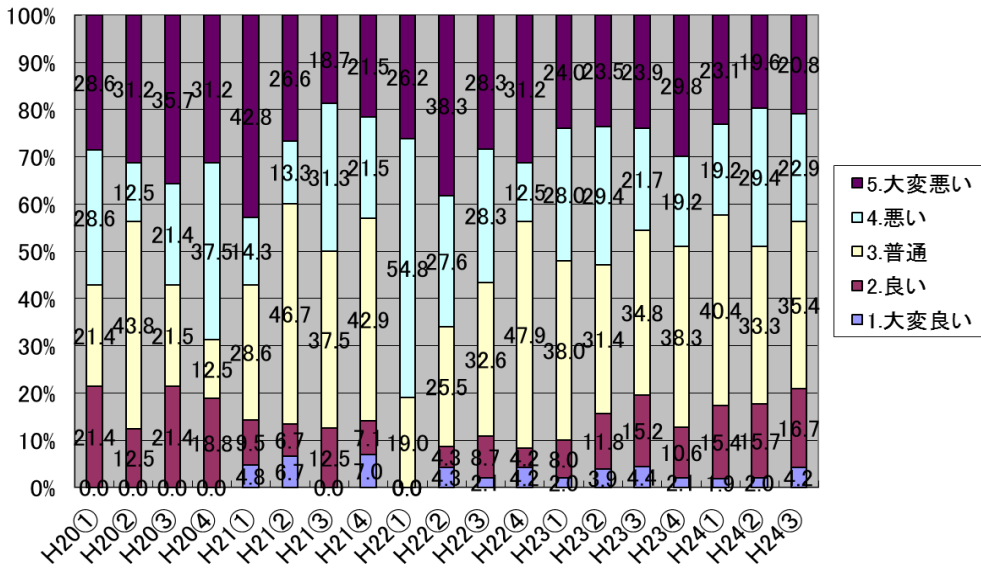
前年同期比の売上げ動向



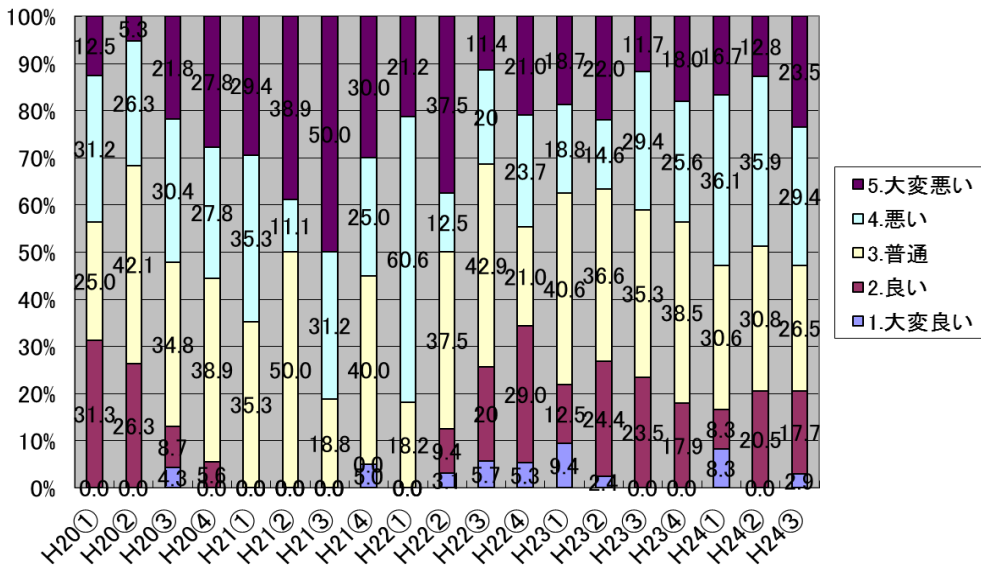
前年同期比売上高動向(全業種)



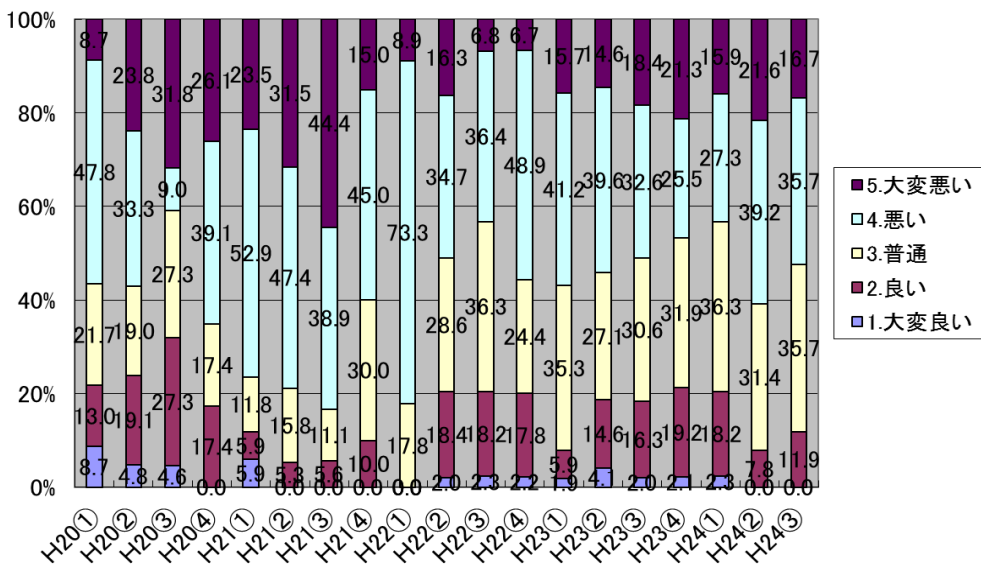
前年同期比売上動向(建設業)



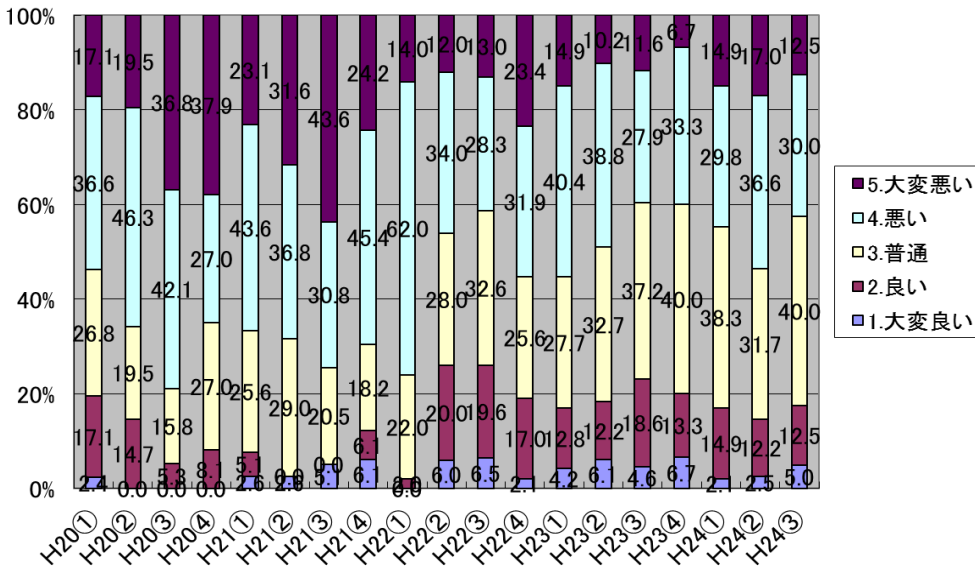
前年同期比売上動向(製造業)



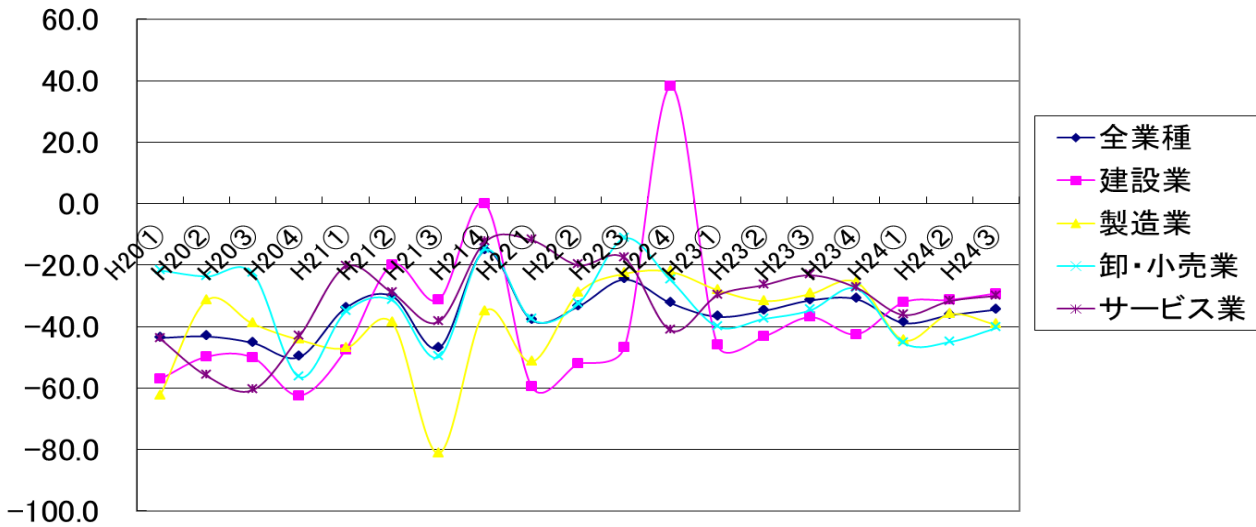
前年同期比売上動向(卸・小売業)



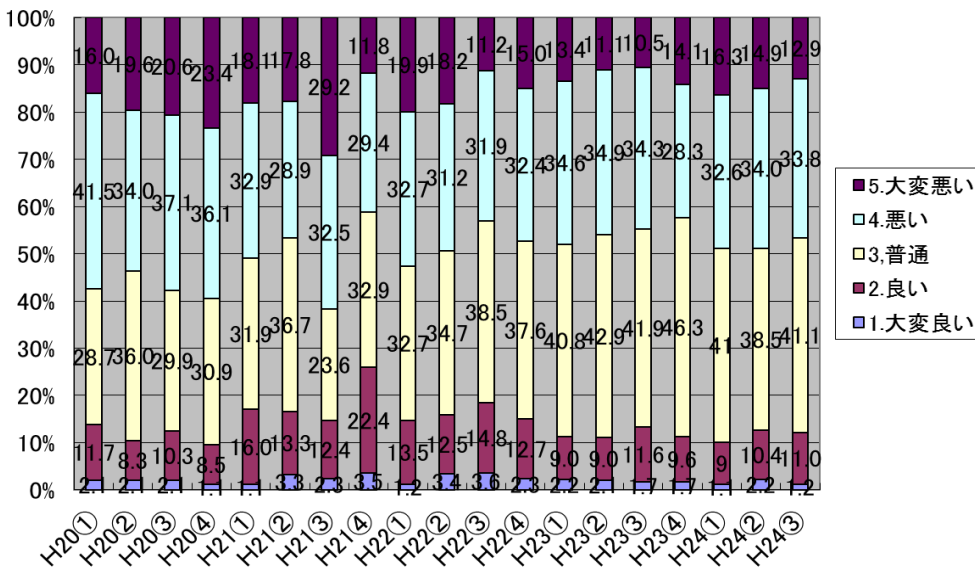
前年同期比売上動向(サービス業)



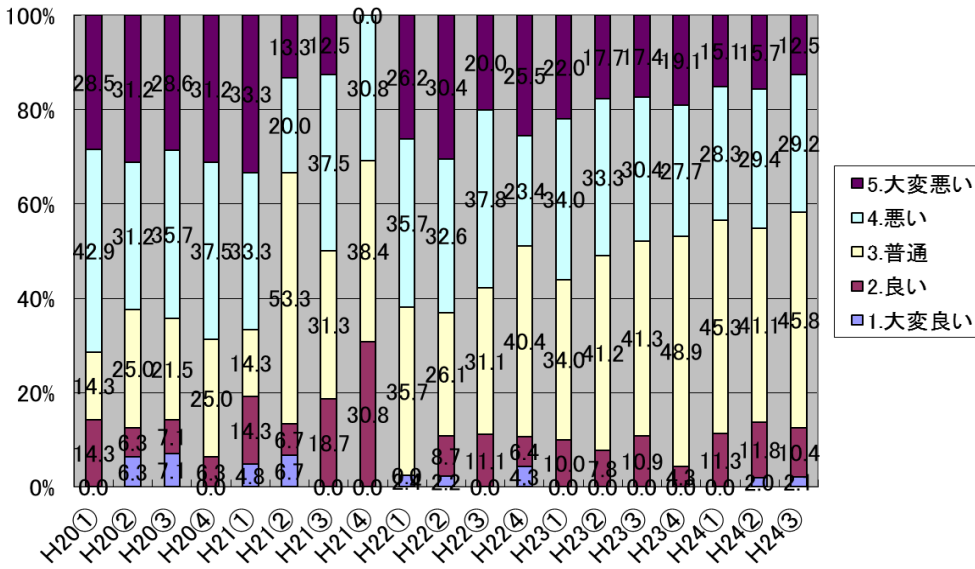
前年同期比の採算動向



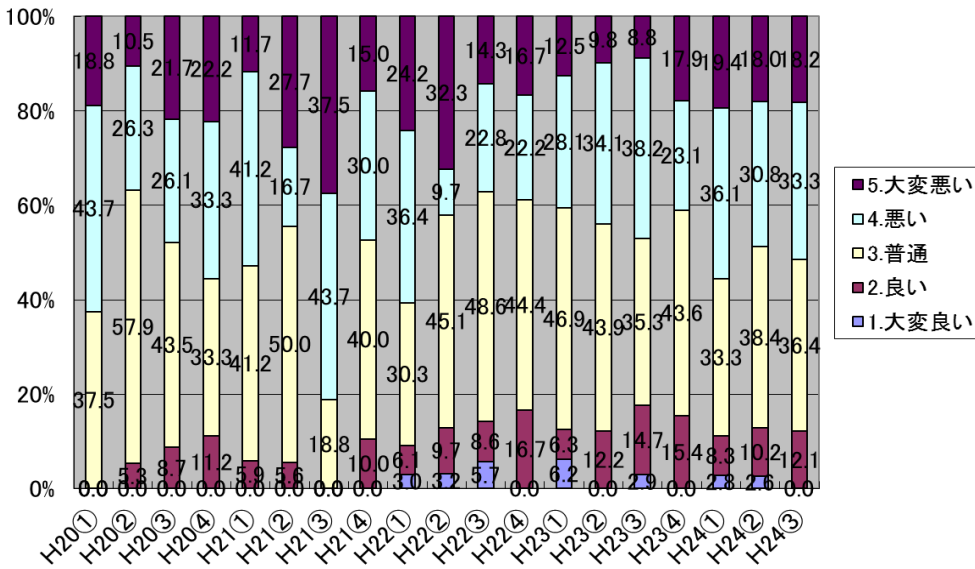
前年同期比採算動向(全業種)



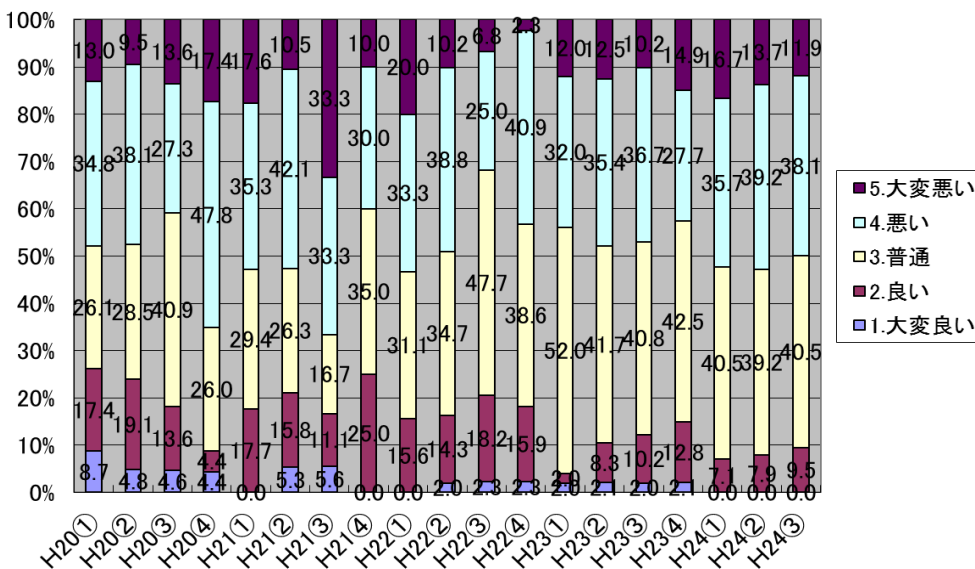
前年同期比採算動向(建設業)



前年同期比採算動向(製造業)



前年同期比採算動向(卸・小売業)



前年同期比採算動向(サービス業)

